

# ラチェット式バックル 子ども用ゴーグル

対象年齢：4～9才



## 保護者の 皆様へ

お子様が使用される際、この説明書をお読みになり、お子様が理解できるようにご説明ください。

この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、その後も大切に保管してください。

### ⚠ 警告 (それを守っていただかないと、ケガや事故につながる危険性のある事項)

- 当製品は水泳専用のゴーグルです。水泳以外の目的では絶対に使用しないでください。
- 使用前には常に各部を点検してください。レンズに視界を妨げるようなキズや、ストラップやフェイスパッド部分に亀裂やキズがある場合には使用しないでください。
- スイミングゴーグルは衝撃によるケガ等から目を保護するための製品ではありません。水中に飛び込む時はもちろん、水泳中は常に周囲の安全を十分に確認してください。
- レンズを絶対に顔から前方方向に引っ張らないでください。跳ね返って目をケガする恐れがあります。

### ⚠ 注意 (守っていただかないと、間接的にケガや事故につながる可能性のある事項)

- 目が水圧の影響で痛くなりますので、ダイビングのように深く潜らないでください。
- 長時間使用中、ごくまれにフェイスパッドの密着によって肌に異常が生じることがあります。その場合はただちに使用を中止してください。万一、アレルギー症状が出た場合は専門医の診断を受けてください。

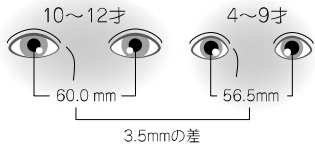
### 取扱上の注意

**水道水でレンズ内側をよく水で濡らしてからご使用ください。**

水膜くもり止め加工は、水分がレンズ面にいきわたることでもり止め効果があらわれます。

### <子ども(4～9才)専用サイズ>

4～9才の子どもの瞳孔間距離は、10～12才の子どもと比べると平均数値で3.5mm違います。その差は、着けごこちに大きく影響します。子ども(4～9才)専用サイズにこだわって開発しました。



社団法人 人間生活工学研究センター  
「日本人の人体計測データ  
(1992年～1994年)」より

### <長持ち>レンズガードが、傷を防ぐ。

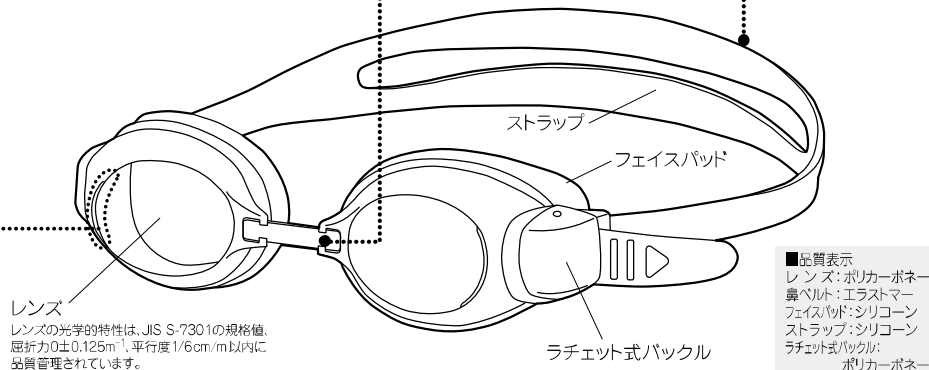
レンズのふちに設けた突起形状。地面に落とす際に直接レンズ面が当たらず、傷がつくのを防ぎます。

### <調整できる鼻ベルト>

鼻ベルトはスライド式で長さが調整できます。  
※鼻ベルトはフックから外せる機種と外せない機種があります。

### <安定したフィット感。3次元形状ストラップ>

ストラップが当たる後頭部の湾曲ラインに沿わせて頭をしっかりとホールドできるので、安定したフィット感が得られます。



- 快適にご使用いただくため、鼻ベルト、ストラップの長さを調整してからご使用ください。フィッティングが不十分だと、水漏れの原因となります。ストラップは、きつく締めすぎると不快に感じたり、目の回りに跡がつく場合があります。
- ファンデーションやUVカットクリーム(サンスクリーン)、整髪剤等の中にはフェイスパッドやレンズに付着すると、落ちなくなるものがありますので十分ご注意ください。また、砂等が付着した場合はこすり取らず、必ずすすぎ洗いをしてください。
- くもり止め液は、必ず当社製品を使用してください。市販のくもり止め液の中には、レンズのくもり止め性能に悪影響を及ぼすものがあります。
- フェイスパッドは、かぶせ方式を採用しています。無理にフェイスパッドを引っ張ると外れる場合がありますのでご注意ください。外れた場合はレンズの外周に沿ってフェイスパッドを少しずつ押し込むようにはめ込んで、しっかりとかぶせ直してください。最後にしっかりと確認してください。

### 手入れの仕方と保管方法

#### ●レンズの内側に水アカや手の脂分等の汚れが付着するとくもりの原因となります。

- 使用後は必ず真水でよくすすぎ洗いを行い、水分を振り切って陰干しをしてください。汚れが気になる場合は、市販の中性洗剤(指定の希釈率で)うすめて入れた水で洗い、その後洗剤成分を完全に洗い落としてください。
- 変形や変色の原因となりますので、シンナーやアルコール等の有機系溶剤を汚れ落としに使用しないでください。
- 水着、スイミングキャップ、タオルやその他の色物と長時間接触した状態で保管すると、まれに相互の色が移行する場合があります。また、水に濡れたまま長時間放置しておく、くもり止め効果が落ちたり、カビが発生する可能性があるため必ず陰干しを十分にしてから保管してください。
- 夏場の直射日光下や、車のトランクの中、暖房器のそば、サウナ室等、極端に高温になる場所で乾燥させたり、放置したりすると、変形や性能劣化の原因となりますのでご注意ください。
- ケースは品質を維持するためのものです。持ち運びや保管の際には、必ずゴーグルをケースに入れてください。

### ミラーコーティングは、まぶしさを抑えて目の疲れを軽減します。(ミラーレンズタイプをご使用の場合)

#### ミラーゴーグル取り扱い上の注意

ミラーコーティングは傷つきやすく、はがれる可能性がありますので、長持ちさせるために特に以下の点にご注意ください。

- プールの水や、水道水、海水、温水等に長時間浸けたままにしないでください。また、使用後は、傷がつかないように注意しながら、柔らかい布でレンズ面の水分を押し取るように吸い取ってください。
- 湿気の多い場所や、高温になる場所に放置しないでください。

### ストラップの長さ調整

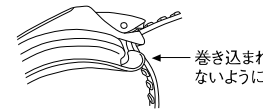


#### 短くする時

ストラップの先端を矢印方向に引っ張るとストラップの長さを縮めることができます。

#### 長くする時

イラストを参考にバックルを押してストラップを矢印方向に引っ張るとストラップの長さを伸ばすことができます。



ストラップの長さを調整する際にフェイスパッドの端が図のようにストラップと一緒に巻き込まれる場合がありますのでご注意ください。巻き込まれた状態で装着すると水が浸入する可能性があります。

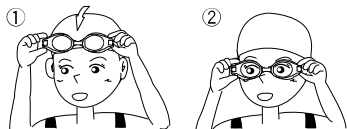
#### ●ストラップが抜けた場合

ストラップを緩める際にラチェット式バックルを押したまま強く引っ張るとバックル部からストラップが抜ける場合がありますのでご注意ください。ストラップが抜けた場合は、下記のイラストに従ってバックル部にストラップを通してください。



- ①ラチェット式バックルを押してバックル下部のストラップの差込口を広げます。この時、イラストのようにフェイスパッド部分を軽く押さえることでストラップを差込やすくなります。
- ②ストラップの先端を矢印方向に差込みます。
- ③最後に出てきたストラップの先端を矢印方向に引っ張り出してください。

### 正しいゴーグルの着け方



- ①ストラップを両手で広げ、後頭部から確実にかぶせてください。この時、レンズは顔に乗った状態になります。
- ②左右のレンズを両手で持ちながら、やさしく目にかぶせるように装着してください。

### 鼻ベルトの調整



- ①レンズをしっかりと持って、鼻ベルトをねじり、かた方をフックからはずします。
- ②ゴーグルをうら返しにして、はずれていない方のレンズを動かしてちょうどいい長さにベルトのみをずらします。
- ③はずれたときはぎゅくに、鼻ベルトをねじりながらフックにはめこんで下さい。
- ④たりないときには、同じようにはんたいがわのベルトの長さをあわせます。